
令和7年度学校評価 苫小牧市立拓進小学校

1 目的

児童がよりよい教育を享受できるよう、その教育活動等の成果を検証し、学校運営の改善と発展を目指す。

2 評価時期、評価方法

(1) 前期

- ・ 令和7年6、7月
- ・ 教職員アンケート、児童アンケート

(2) 後期

- ・ 令和7年11、12月
- ・ 教職員アンケート、児童アンケート、保護者アンケート

3 評価者

(1) 前期

- ・ 教職員 ※基本的に常勤の者、道費負担教職員回答
- ・ 全校児童 ※欠席児童は除く

(2) 後期

- ・ 教職員 ※基本的に常勤の者、道費負担教職員回答
- ・ 全校児童 ※欠席児童は除く
- ・ 保護者 ※児童1名に対して保護者1名回答
- ・ 学校関係者

設問1 授業改善

- 教職員「学校は、授業改善（指導方法の工夫やタブレット端末の活用など）などの学力向上に向けた取組を行っているか」

(A:取組が的確に行われ大きな成果を上げている、B:取組が行われ一定の成果を上げている、C:取組が行われているが成果につがっていない、D:取組が不十分である、E:分からない・回答できない)

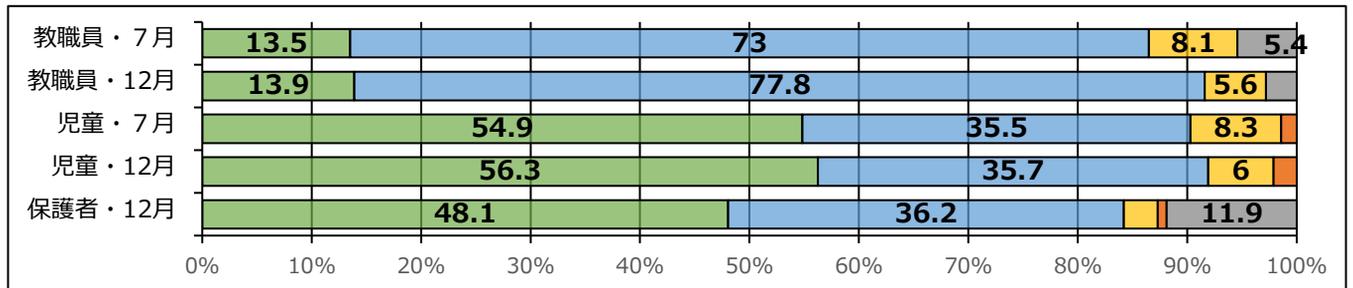
- 児童「国語と算数の授業の内容は分かるか」 ※重点取組事項の数値目標として設定

(A:分かる、B:だいたい分かる、C:あまり分からない、D:分からない、E:分からない・回答できない)

- 保護者「学校は、授業改善（指導方法の工夫やタブレット端末の活用など）などの学力向上に向けた取組を行っているか」

(A:行っている、B:どちらかというに行っている、C:どちらかというに行っていない、D:行っていない、E:分からない・回答できない)

	A	B	C	D	E	A+B
教職員・7月	13.5	73.0	8.1	0	5.4	86.6
教職員・12月	13.9	77.8	5.6	0	2.8	91.7
児童・7月	54.9	35.5	8.3	1.4	0	90.4
児童・12月	56.3	35.7	6.0	2.1	0	92.0
保護者・12月	48.1	36.2	3.1	0.8	11.9	84.2



設問2 読書習慣

- 教職員「学校は、子どもの読書習慣が身に付くための取組を行っているか」

(A:取組が的確に行われ大きな成果を上げている、B:取組が行われ一定の成果を上げている、C:取組が行われているが成果につがっていない、D:取組が不十分である、E:分からない・回答できない)

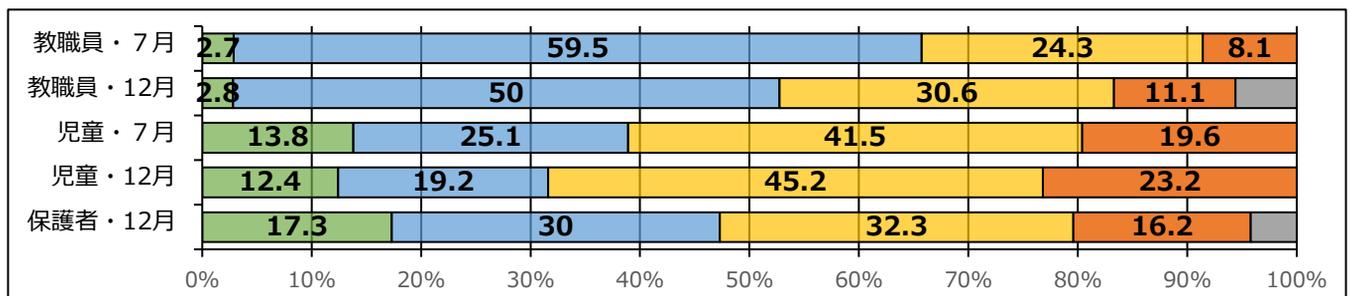
- 児童「授業時間以外に、1日当たりどれくらい読書をするか」（ただし、教科書や参考書、まんが、雑誌は除く）

(A:60分以上、B:30~59分、C:1~29分、D:0分、E:分からない・回答できない)

- 保護者「家庭は、子どもの読書習慣が身に付くための取組を行っているか」

(A:行っている、B:どちらかというに行っている、C:どちらかというに行っていない、D:行っていない、E:分からない・回答できない)

	A	B	C	D	E	A+B
教職員・7月	2.7	59.5	24.3	8.1	0	62.2
教職員・12月	2.8	50.0	30.6	11.1	5.6	52.8
児童・7月	13.8	25.1	41.5	19.6	0	38.9
児童・12月	12.4	19.2	45.2	23.2	0	31.6
保護者・12月	17.3	30.0	32.3	16.2	4.2	47.3



設問3 個に応じた支援

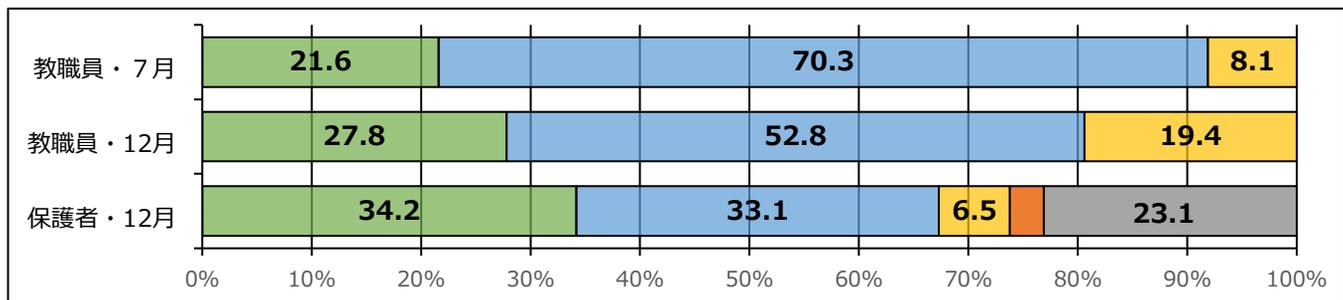
教職員「学校は、子どもの特性や発達上の課題を踏まえ、個に応じた支援を行っているか」

(A:取組が的確に行われ大きな成果を上げている、B:取組が行われ一定の成果を上げている、C:取組が行われているが成果につながらない、D:取組が不十分である、E:分からない・回答できない)

保護者「学校は、子どもの特性や発達上の課題を踏まえ、個に応じた支援を行っているか」

(A:行っている、B:どちらかというに行っている、C:どちらかというに行っていない、D:行っていない、E:分からない・回答できない)

	A	B	C	D	E	A+B
教職員・7月	21.6	70.3	8.1	0	0	91.9
教職員・12月	27.8	52.8	19.4	0	0	80.6
保護者・12月	34.2	33.1	6.5	3.1	23.1	67.3



設問4 学びの定着

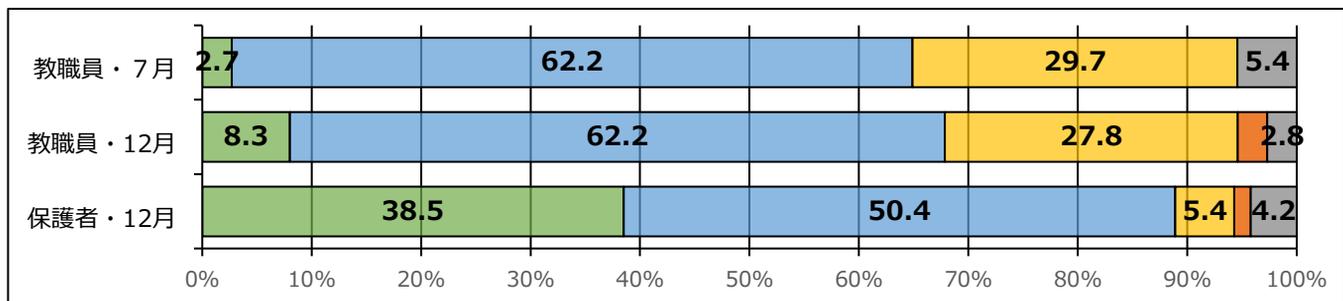
教職員「子どもは、授業を通して学んだことが身に付いているか」

(A:取組が的確に行われ大きな成果を上げている、B:取組が行われ一定の成果を上げている、C:取組が行われているが成果につながらない、D:取組が不十分である、E:分からない・回答できない)

保護者「子どもは、授業を通して学んだことが身に付いているか」

(A:身に付いている、B:どちらかというに身に付いている、C:どちらかというに身に付いていない、D:身に付いていない、E:分からない・回答できない)

	A	B	C	D	E	A+B
教職員・7月	2.7	62.2	29.7	0	5.4	64.8
教職員・12月	8.3	62.2	27.8	2.8	2.8	70.5
保護者・12月	38.5	50.4	5.4	1.5	4.2	88.8



設問5 家庭学習

教職員「学校は、家庭と連携して望ましい家庭学習習慣の定着に取り組んでいるか」

(A:取組が的確に行われ大きな成果を上げている、B:取組が行われ一定の成果を上げている、C:取組が行われているが成果につなっていない、D:取組が不十分である、E:分からない・回答できない)

児童「家庭学習に進んで取り組んでいるか」

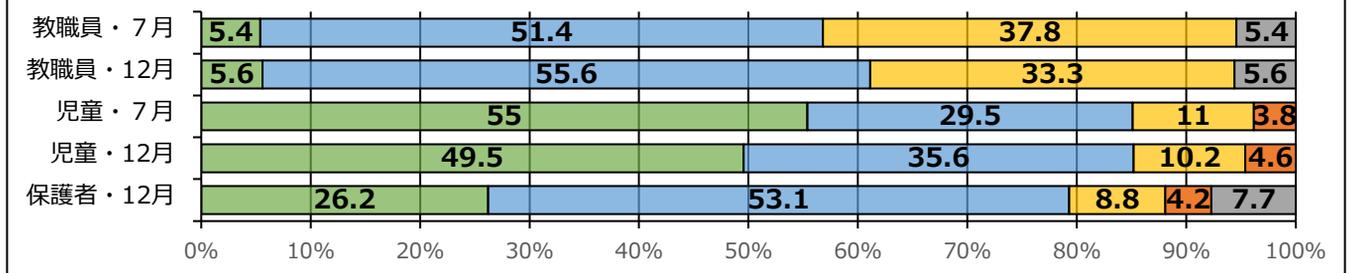
※重点取組事項の数値目標として設定

(A:している、B:どちらかといえばしている、C:どちらかといえばしていない、D:していない、E:分からない・回答できない)

保護者「家庭は、学校と連携して望ましい家庭学習習慣の定着に取り組んでいるか」

(A:取り組んでいる、B:どちらかというに取り組んでいる、C:どちらかというに取り組んでいない、D:取り組んでいない、E:分からない・回答できない)

	A	B	C	D	E	A+B
教職員・7月	5.4	51.4	37.8	0	5.4	56.8
教職員・12月	5.6	55.6	33.3	0	5.6	61.2
児童・7月	55.0	29.5	11.0	3.8	0	84.5
児童・12月	49.5	35.6	10.2	4.6	0	85.1
保護者・12月	26.2	53.1	8.8	4.2	7.7	79.2



設問6 規則の尊重

教職員「学校は、子どもが学校内外のきまりを守って生活できるよう指導しているか」

(A:取組が的確に行われ大きな成果を上げている、B:取組が行われ一定の成果を上げている、C:取組が行われているが成果につなっていない、D:取組が不十分である、E:分からない・回答できない)

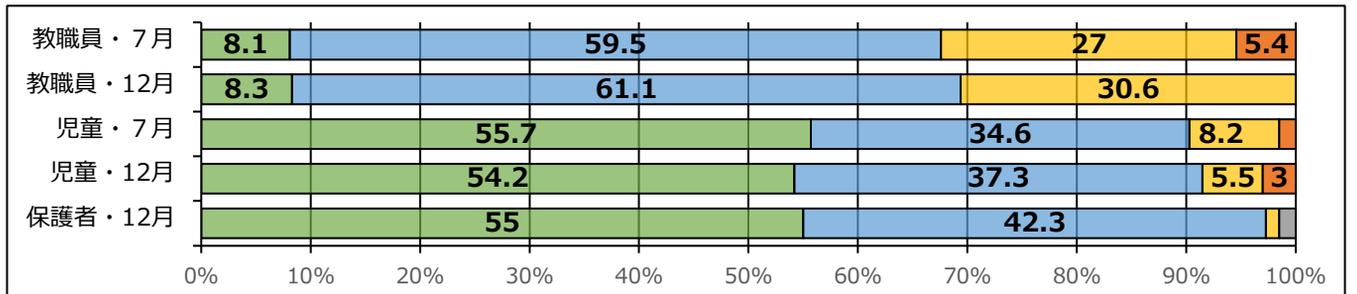
児童「学校のきまりや家での約束を守って生活しているか」

(A:している、B:どちらかといえばしている、C:どちらかといえばしていない、D:していない、E:分からない・回答できない)

保護者「家庭は、子どもが家庭での約束を守って生活できるよう指導しているか」

(A:指導している、B:どちらかというと指導している、C:どちらかというと指導していない、D:指導していない、E:分からない・回答できない)

	A	B	C	D	E	A+B
教職員・7月	8.1	59.5	27.0	5.4	0	67.6
教職員・12月	8.3	61.1	30.6	0	0	69.4
児童・7月	55.7	34.6	8.2	1.5	0	90.3
児童・12月	54.2	37.3	5.5	3.0	0	91.5
保護者・12月	55.0	42.3	1.2	0	1.5	97.3



設問7 いじめ問題への対応

- 教職員「学校は、子どもの悩みや問題に適切に対応し、いじめや不登校の未然防止と早期対応に努めているか」

(A:取組が的確に行われ大きな成果を上げている、B:取組が行われ一定の成果を上げている、C:取組が行われているが成果につなっていない、D:取組が不十分である、E:分からない・回答できない)

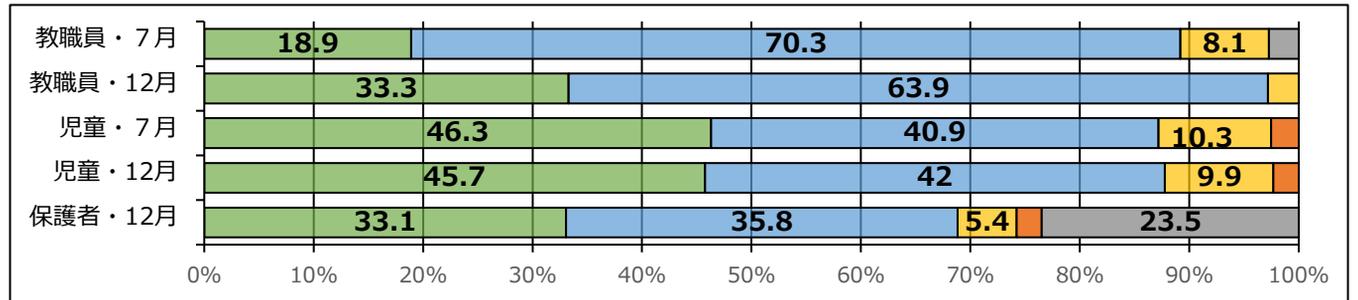
- 児童「先生は、自分が困ったりやんだりしているときに、相談に乗ってくれるか」

(A:相談に乗ってくれる、B:どちらかといえば相談に乗ってくれる、C:どちらかといえば相談に乗ってくれない、D:相談に乗ってくれない)

- 保護者「学校は、子どもの悩みや問題に適切に対応し、いじめや不登校の未然防止と早期対応に努めているか」

(A:努めている、B:どちらかというとならしている、C:どちらかというとならしていない、D:努めていない、E:分からない・回答できない)

	A	B	C	D	E	A+B
教職員・7月	18.9	70.3	8.1	0	2.7	89.2
教職員・12月	33.3	63.9	2.8	0	0	97.2
児童・7月	46.3	40.9	10.3	2.5	0	87.2
児童・12月	45.7	42.0	9.9	2.3	0	87.7
保護者・12月	33.1	35.8	5.4	2.3	23.5	68.8



設問8 思いやりの心

- 教職員「学校や家庭での指導を通して、子どもに思いやりの気持ちが育っているか」

(A:取組が的確に行われ大きな成果を上げている、B:取組が行われ一定の成果を上げている、C:取組が行われているが成果につなっていない、D:取組が不十分である、E:分からない・回答できない)

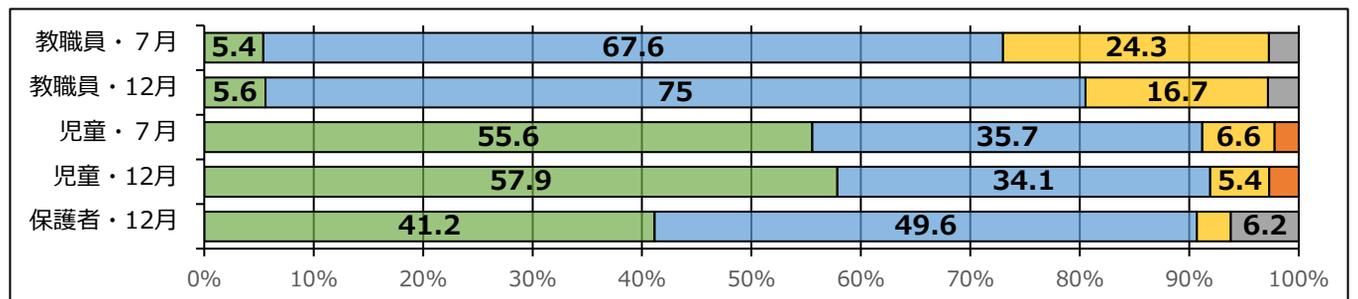
- 児童「思いやりをもって、人に優しく接しているか」

(A:している、B:どちらかといえばしている、C:どちらかといえばしていない、D:していない、E:分からない・回答できない)

- 保護者「学校や家庭での指導を通して、子どもに思いやりの気持ちが育っているか」

(A:育っている、B:どちらかというとならしている、C:どちらかというとならしていない、D:育っていない、E:分からない・回答できない)

	A	B	C	D	E	A+B
教職員・7月	5.4	67.6	24.3	0	2.7	73.0
教職員・12月	5.6	75.0	16.7	0	2.8	80.6
児童・7月	55.6	35.7	6.6	2.2	0	91.3
児童・12月	57.9	34.1	5.4	2.7	0	92.0
保護者・12月	41.2	49.6	3.1	0	6.2	90.8



設問9 楽しい学校生活

教職員「学校は、子どもが楽しく学校生活を送ることができる環境づくりに努めているか」

(A:取組が的確に行われ大きな成果を上げている、B:取組が行われ一定の成果を上げている、C:取組が行われているが成果につながらない、D:取組が不十分である、E:分からない・回答できない)

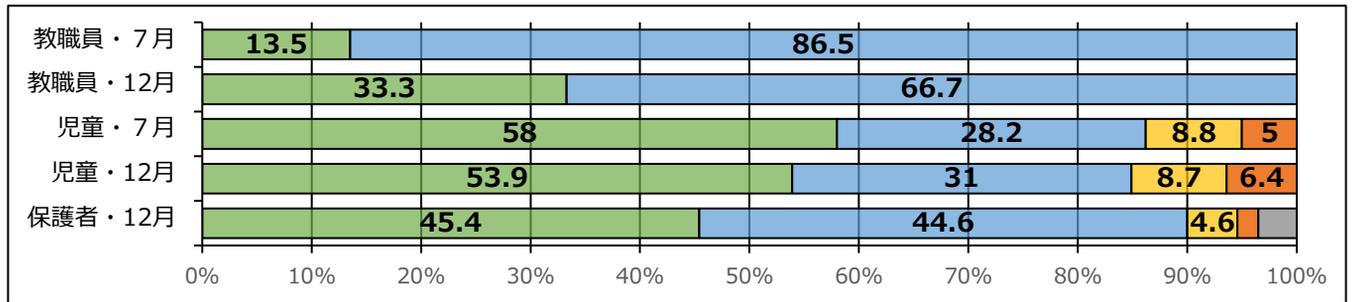
児童「学校は楽しいか」 ※重点取組事項の数値目標として設定

(A:楽しい、B:どちらかといえば楽しい、C:どちらかといえば楽しくない、D:楽しくない、E:分からない・回答できない)

保護者「子どもは学校生活を楽しく送っているか」

(A:そう思う、B:どちらかというと思う、C:どちらかというと思わない、D:そう思わない、E:分からない・回答できない)

	A	B	C	D	E	A+B
教職員・7月	13.5	86.5	0	0	0	100
教職員・12月	33.3	66.7	0	0	0	100
児童・7月	58.0	28.2	8.8	5.0	0	86.2
児童・12月	53.9	31.0	8.7	6.4	0	84.9
保護者・12月	45.4	44.6	4.6	1.9	3.5	90.0



設問10 あいさつ

教職員「学校での指導を通して、子どもは進んであいさつをしているか」

(A:取組が的確に行われ大きな成果を上げている、B:取組が行われ一定の成果を上げている、C:取組が行われているが成果につながらない、D:取組が不十分である、E:分からない・回答できない)

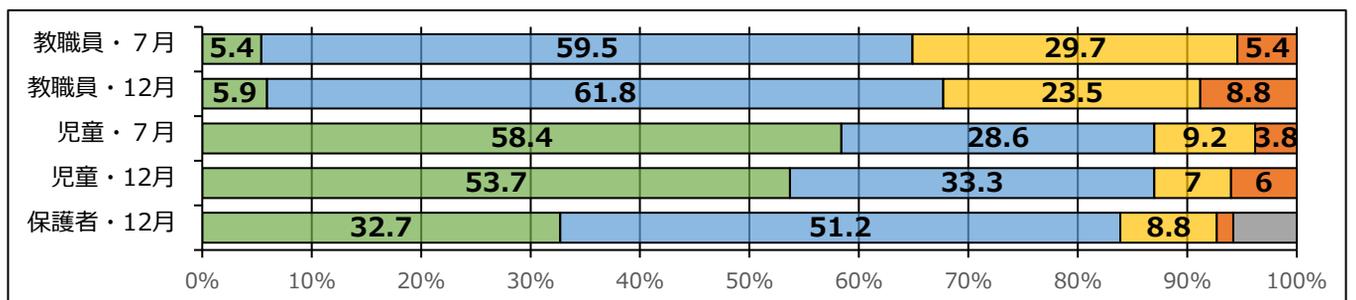
児童「学校や家、地域で、自分から進んであいさつをしているか」

(A:している、B:どちらかといえばしている、C:どちらかといえばしていない、D:していない、E:分からない・回答できない)

保護者「家庭での指導を通して、子どもは進んであいさつをしているか」

(A:している、B:どちらかというとしている、C:どちらかというとしていない、D:していない、E:分からない・回答できない)

	A	B	C	D	E	A+B
教職員・7月	5.4	59.5	29.7	5.4	0	64.9
教職員・12月	5.9	61.8	23.5	8.8	0	67.7
児童・7月	58.4	28.6	9.2	3.8	0	87.0
児童・12月	53.7	33.3	7.0	6.0	0	87.0
保護者・12月	32.7	51.2	8.8	1.5	5.8	83.8



設問11 道徳教育の充実

教職員「学校は、道徳の授業や日常的な指導を通して、道徳教育の充実を図っているか」

(A:取組が的確に行われ大きな成果を上げている、B:取組が行われ一定の成果を上げている、C:取組が行われているが成果につながらない、D:取組が不十分である、E:分からない・回答できない)

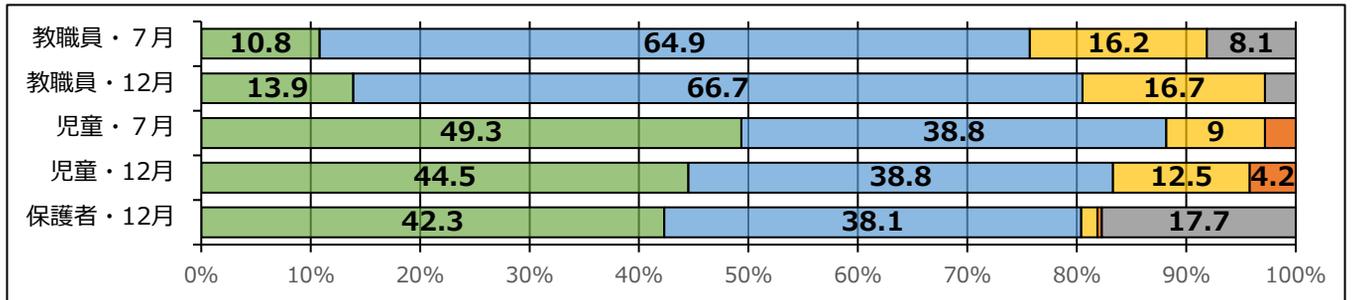
児童「道徳の授業で考えたことを学校や普段の生活に生かしているか」

(A:している、B:どちらかといえばしている、C:どちらかといえばしていない、D:していない、E:分からない・回答できない)

保護者「学校は、道徳の授業や日常的な指導を通して、道徳教育の充実を図っているか」

(A:図っている、B:どちらかという図っている、C:どちらかという図っていない、D:図っていない、E:分からない・回答できない)

	A	B	C	D	E	A+B
教職員・7月	10.8	64.9	16.2	0	8.1	75.7
教職員・12月	13.9	66.7	16.7	0	2.8	80.6
児童・7月	49.3	38.8	9.0	2.8	0	88.1
児童・12月	44.5	38.8	12.5	4.2	0	83.3
保護者・12月	42.3	38.1	1.5	0.4	17.7	80.4



設問12 基本的な生活習慣

教職員「学校は、基本的な生活習慣が身に付くように指導を行っているか」

(A:取組が的確に行われ大きな成果を上げている、B:取組が行われ一定の成果を上げている、C:取組が行われているが成果につながらない、D:取組が不十分である、E:分からない・回答できない)

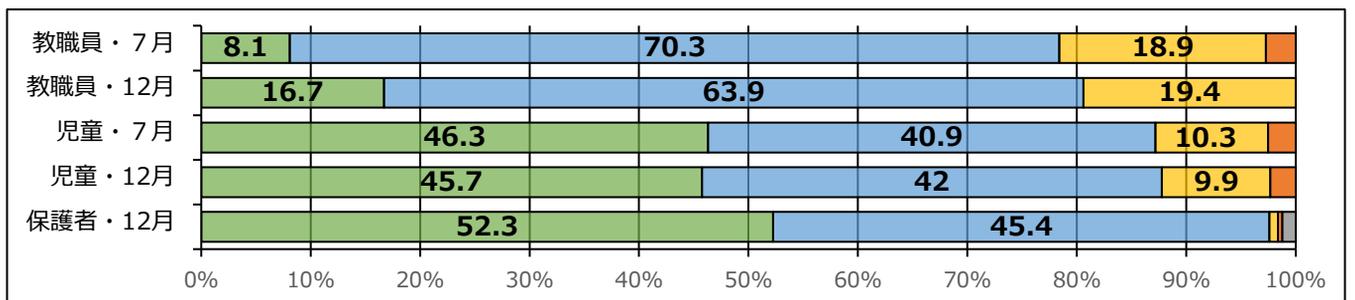
児童「学校や家で規則正しい生活をしているか」

(A:している、B:どちらかといえばしている、C:どちらかといえばしていない、D:していない、E:分からない・回答できない)

保護者「家庭は、基本的な生活習慣が身に付くように指導を行っているか」

(A:行っている、B:どちらかという行っている、C:どちらかという行っていない、D:行っていない、E:分からない・回答できない)

	A	B	C	D	E	A+B
教職員・7月	8.1	70.3	18.9	2.7	0	78.4
教職員・12月	16.7	63.9	19.4	0	0	80.6
児童・7月	46.3	40.9	10.3	2.5	0	87.2
児童・12月	45.7	42.0	9.9	2.3	0	87.7
保護者・12月	52.3	45.4	0.8	0.4	1.2	97.7



設問13 登下校の安全対策

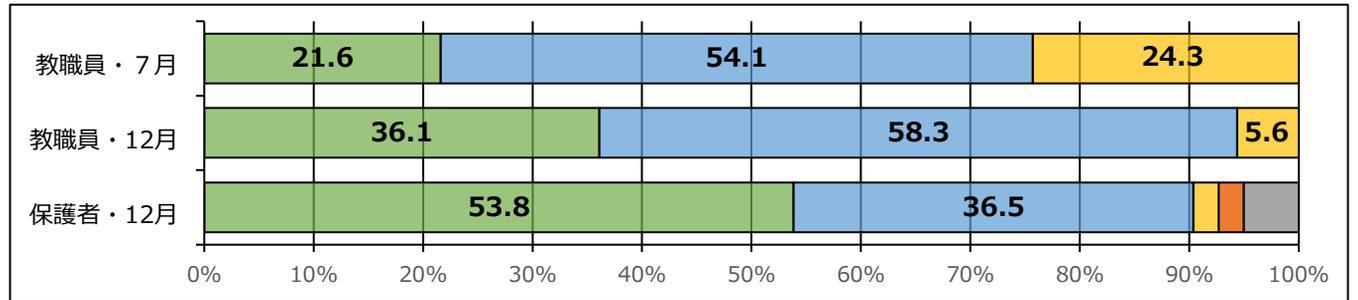
教職員「学校は、登下校の安全や災害、学校事故等の防止に適切に対応しているか」

(A:取組が的確に行われ大きな成果を上げている、B:取組が行われ一定の成果を上げている、C:取組が行われているが成果につなっていない、D:取組が不十分である、E:分からない・回答できない)

保護者「学校は、登下校の安全や災害、学校事故等の防止に適切に対応しているか」

(A:対応している、B:どちらかという対応している、C:どちらかという対応していない、D:対応していない、E:分からない・回答できない)

	A	B	C	D	E	A+B
教職員・7月	21.6	54.1	24.3	0	0	75.7
教職員・12月	36.1	58.3	5.6	0	0	94.4
保護者・12月	53.8	36.5	2.3	2.3	5.0	90.4



設問14 交通安全

教職員「学校は、子どもが交通ルールやマナーを守れるよう、指導しているか」

(A:取組が的確に行われ大きな成果を上げている、B:取組が行われ一定の成果を上げている、C:取組が行われているが成果につなっていない、D:取組が不十分である、E:分からない・回答できない)

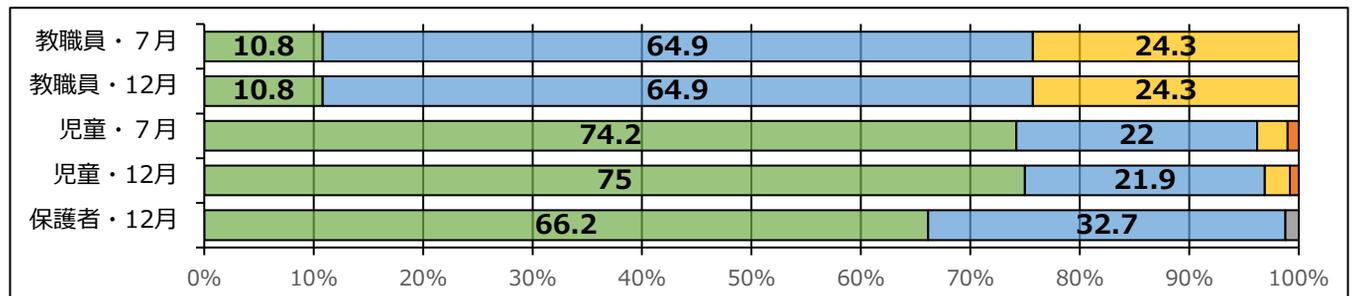
児童「交通ルールやマナーを守って生活しているか」

(A:している、B:どちらかといえばしている、C:どちらかといえばしていない、D:していない、E:分からない・回答できない)

保護者「家庭は、子どもが交通ルールやマナーを守れるよう指導しているか」

(A:指導している、B:どちらかという指導している、C:どちらかという指導していない、D:指導していない、E:分からない・回答できない)

	A	B	C	D	E	A+B
教職員・7月	10.8	64.9	24.3	0	0	75.7
教職員・12月	10.8	64.9	24.3	0	0	75.7
児童・7月	74.2	22.0	2.8	1.0	0	96.2
児童・12月	75.0	21.9	2.3	0.8	0	96.9
保護者・12月	66.2	32.7	0	0	1.2	98.8



設問15 情報モラル

- 教職員「学校は、携帯電話やスマートフォン、コンピュータの使用について家庭での約束を決めるような働きかけや子どもたちの情報モラルの向上に努めているか」

(A:取組が的確に行われ大きな成果を上げている、B:取組が行われ一定の成果を上げている、C:取組が行われているが成果につながらない、D:取組が不十分である、E:分からない・回答できない)

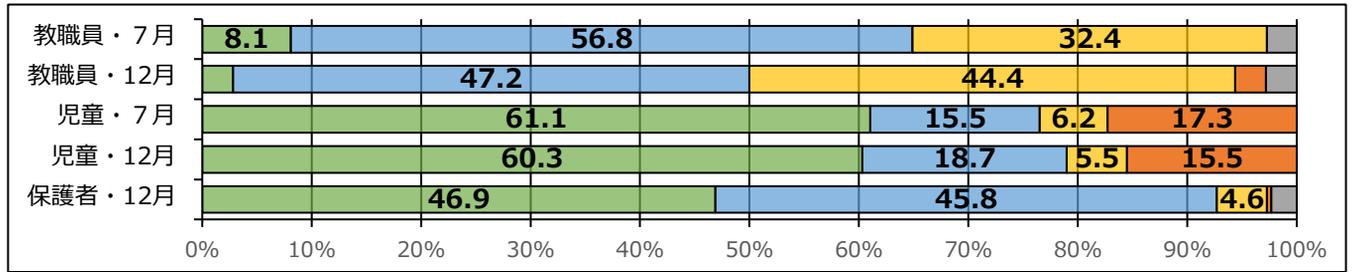
- 児童「携帯電話・スマートフォンやコンピュータ、テレビゲームの使い方について家の人と約束を決めて守っているか」

(A:約束を決めて守っている、B:約束を決めているが、守れていない、C:約束を決めていないが、今後決める予定である、D:約束を決めていないし、今後決める予定はない、E:分からない・回答できない)

- 保護者「家庭は、携帯電話やスマートフォン、コンピュータの使用について家庭での約束を決め、子どもたちの情報モラルの向上に努めているか」

(A:努めている、B:どちらかというと努めている、C:努めていない、D:努めていない、E:分からない・回答できない)

	A	B	C	D	E	A+B
教職員・7月	8.1	56.8	32.4	0	2.7	64.9
教職員・12月	2.8	47.2	44.4	2.8	2.8	50.0
児童・7月	61.1	15.5	6.2	17.3	0	76.6
児童・12月	60.3	18.7	5.5	15.5	0	79.0
保護者・12月	46.9	45.8	4.6	0.4	2.3	92.7



設問16 体力向上

- 教職員「学校は、体育の授業や体力づくりを通して、体力向上を図っているか」

(A:取組が的確に行われ大きな成果を上げている、B:取組が行われ一定の成果を上げている、C:取組が行われているが成果につながらない、D:取組が不十分である、E:分からない・回答できない)

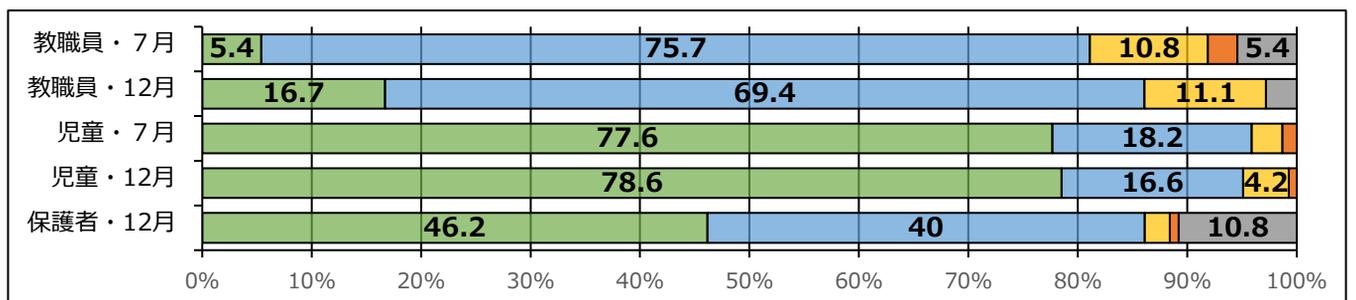
- 児童「体育の授業でたくさん運動しているか」 ※重点取組事項の数値目標として設定

(A:している、B:どちらかといえばしている、C:どちらかといえばしていない、D:していない、E:分からない・回答できない)

- 保護者「学校は、体育の授業や体力づくりを通して、体力向上を図っているか」

(A:図っている、B:どちらかという図っている、C:どちらかという図っていない、D:図っていない、E:分からない・回答できない)

	A	B	C	D	E	A+B
教職員・7月	5.4	75.7	10.8	2.7	5.4	81.1
教職員・12月	16.7	69.4	11.1	0	2.8	86.1
児童・7月	77.6	18.2	2.8	1.3	0	95.8
児童・12月	78.6	16.6	4.2	0.7	0	95.2
保護者・12月	46.2	40.0	2.3	0.8	10.8	86.2



設問17 情報発信

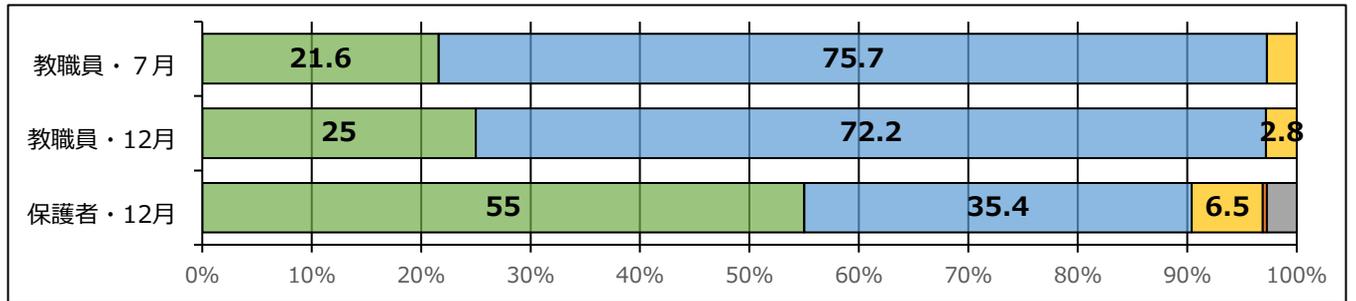
- 教職員「学校（学年、学級）は、授業参観や文書（学校便り、学年便り、学級便り等）により、教育方針や取組、子どもの様子等を伝えているか」

(A:取組が的確に行われ大きな成果を上げている、B:取組が行われ一定の成果を上げている、C:取組が行われているが成果につなっていない、D:取組が不十分である、E:分からない・回答できない)

- 保護者「学校（学年、学級）は、授業参観や文書（学校便り、学年便り、学級便り等）により、教育方針や取組、子どもの様子等を伝えているか」

(A:伝えている、B:どちらかという伝えている、C:どちらかという伝えていない、D:伝えていない、E:分からない・回答できない)

	A	B	C	D	E	A + B
教職員・7月	21.6	75.7	2.7	0	0	97.3
教職員・12月	25.0	72.2	2.8	0	0	97.2
保護者・12月	55.0	35.4	6.5	0.4	2.7	90.4



設問18 学校の働き方改革

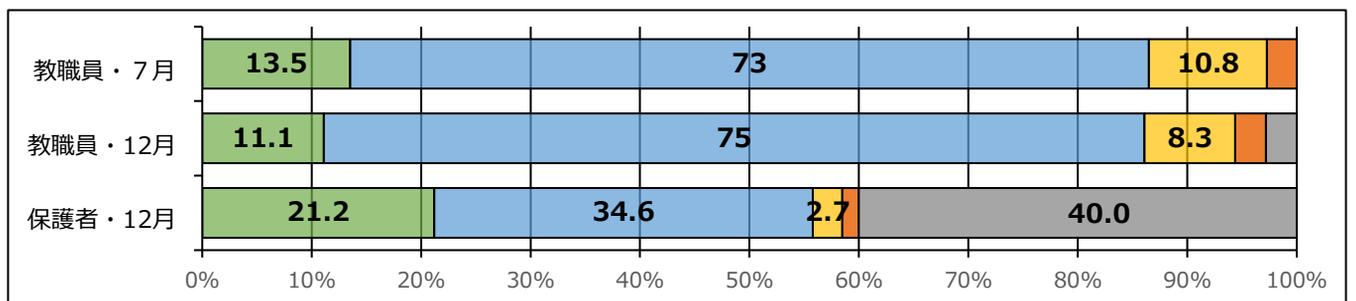
- 教職員「学校は、働き方改革を推進し、教師がゆとりをもって子どもと向き合う時間を確保しているか」

(A:取組が的確に行われ大きな成果を上げている、B:取組が行われ一定の成果を上げている、C:取組が行われているが成果につなっていない、D:取組が不十分である、E:分からない・回答できない)

- 保護者「学校は、働き方改革を推進し、教師がゆとりをもって子どもと向き合う時間を確保しているか」

(A:確保している、B:どちらかという確保している、C:どちらかという確保していない、D:確保していない、E:分からない・回答できない)

	A	B	C	D	E	A + B
教職員・7月	13.5	73.0	10.8	2.7	0.0	86.5
教職員・12月	11.1	75.0	8.3	2.8	2.8	86.1
保護者・12月	21.2	34.6	2.7	1.5	40.0	55.8

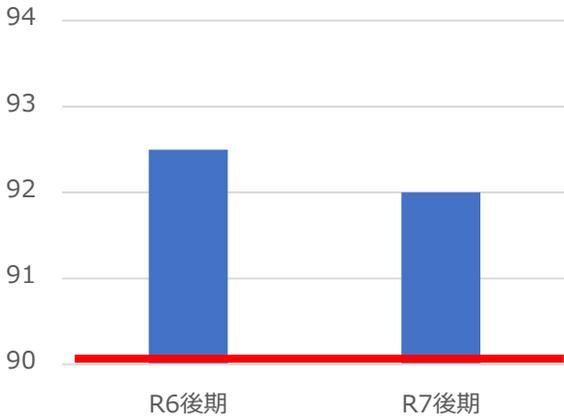


学校経営方針重点取組事項に係る経年比較

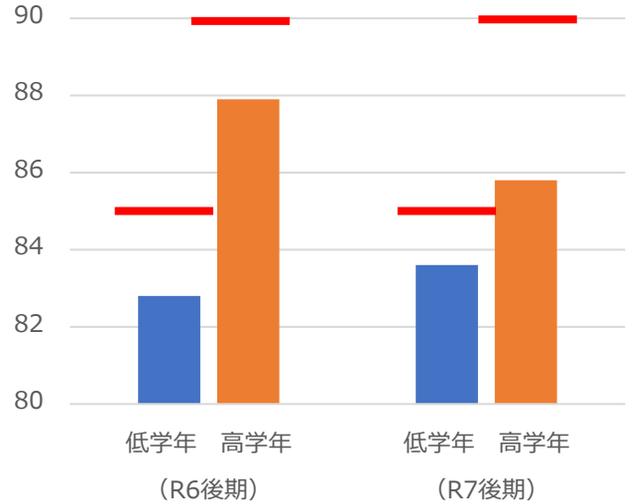
令和6年度との比較

◇「国語と算数の授業は分かる」と肯定的な回答をした児童の割合（目標：90%以上）

「授業がわかる」

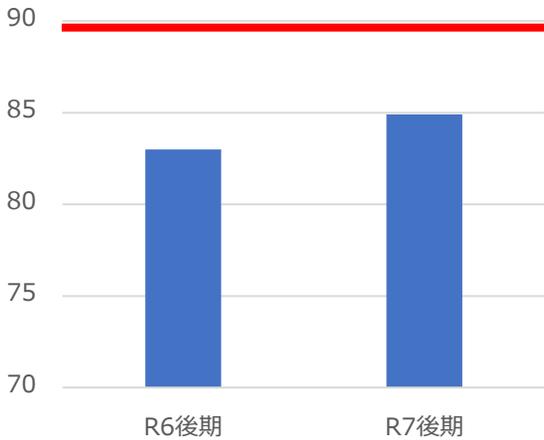


◇「家庭学習に進んで取り組んでいる」と肯定的な回答をした児童の割合（低学年85%以上、中高学年90%以上）



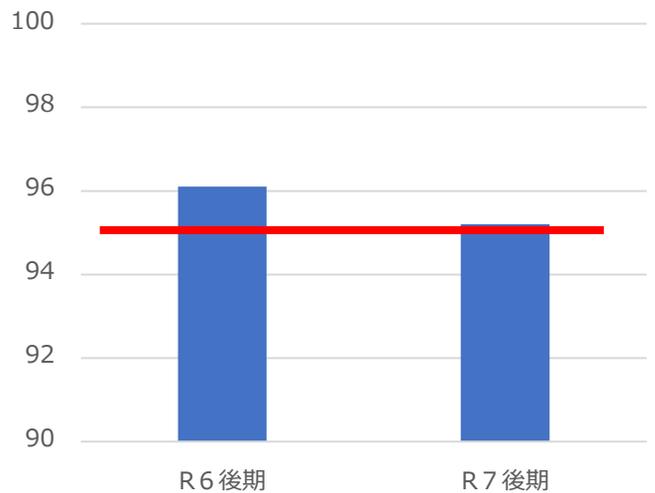
◇「学校は楽しい」と肯定的な回答をした児童の割合（目標：90%以上）

「学校は楽しい」



◇「体育の授業でたくさん運動している」と肯定的な回答をした児童の割合（目標：95%以上）

「体育の授業でたくさん運動している」



※赤いラインは令和7年度の目標値

自由記述から

○クマ目撃情報に係る対応について

- ・夏に熊出没があった際、隣の学校には朝連絡が回っていたが、当校は全くなかった。熊が発見された近くのコンビニや川は、家からすぐのところ。何も知らずに登校させてしまいました。状況判断を的確にして、連絡をして欲しいです。
- ・熊が出た時期に、子どもには危ないから気をつけないといけないと教えていて、でも学校では通常通り外で運動会の練習を継続していたので、学校側のご都合があったとは思いますが、子どもに十分な危機管理を身につけさせる機会にすることができなかつたと感じました。
- ・学校なのか苦小牧市なのかわかりませんが、クマ出没時の対応について難しいと思いますがもっと踏み込んだ対策があるといいと思います。
- ・夜や早朝にで出た情報が入る前に登校してしまっていたりする。
- ・さくら連絡網から連絡が遅い。
- ・学校の中での共通認識が低い。

○学習用タブレットの持ち帰りについて

- ・タブレット学習は画面サイズが小さいこともあり単問形式での学習には向いているが長文を読んで答えるテストには向いてないと思う。
- ・タブレットの時間を決めても、守らないので、自宅に持ってかえらないで欲しい。
- ・タブレット学習は、自宅ではなく、学校のみでやって欲しい。

○働き方改革の推進等について

- ・中休みや昼休みに、もっと体育館や外で遊ぶ時間を確保し体を動かす時間をとってほしい。給食時もタイマーで食事時間を管理していると子どもから聞いた。あと何分ぐらいで食べなければならぬという、だいたいの目安を把握させるためなのはわかるが、秒数まで管理することで急ぎすぎて咀嚼に危険がないのか、心配である。
- ・昼休みや中休みの時間が少なすぎて、その時によっては5分しかなかったという時もあります。外や体育館で遊ぶ際に移動時間もあるため、時間が足りません。子供が学校で遊ぶ時間はコミュニケーションが育まれ、体力の向上、精神的な安定にもつながると思います。どうか、昼休み、中休みの時間を少しでも良いので増やして欲しいです。先生の負担を増やさず、休み時間などの自由時間の延長を検討をしていただけたら嬉しいです。
- ・働き方改革の推進にものすごく力を入れていることが伝わってくるが、生徒の中休みの時間まで削っているとは思わなかった。
- ・働き方改革は必要と思います。ですが、昼休みが短くなったことは、子どもたちの楽しみや運動、友達との関わり合いの低下になり、残念に思います。また、同じ時間数でも曜日により帰る時間が違うことには未だに慣れず、他の学校は違うことも疑問に思います。
- ・大きく変わったところがある一方、昔から1年生は同じ規格の色違いの数図ブロックを買ったりと、エコやSDG'sと言ってる時代に子ども毎に捨てるものが多く、変えたらいいのにと思うところがいつまでも変わらず不思議です。
- ・給食を食べる時間の配分が短く感じます。先生方の働き方改革は必要なものだと思いますし、その点について何ら異論はありませんが、食を楽しむ観点からもあと5分でも良いので長く出来ないのでしょうか、と思っています。

○学校行事について

- ・音楽発表会の6年生の発表で、合唱がなかったのが少し残念でした。中学校では合唱コンクールになるので、小学生ながらの可愛い歌声が聞きたかったなと思いました。でも、合奏はとても素晴らしく感動しました。
- ・学習発表会の合唱が無くなって残念でした。

自由記述から

○その他、教育活動に係るご意見

- ・ルールを必ず守らないとストレスに感じるので、忘れものが不安で何度も家に帰って来ます。締め付けがキツく感じます。
- ・上に4年生の息子がいますが、漢字については「ドリルの書き順を見てノートに複数回書いて練習する」という古典的なやり方が一番身につくと思うのですが、宿題がそのような形で出されないため、自宅で漢字の練習の指導をしています。
- ・いじめや人間関係のトラブルに関する学校の対応については、どのようなガイドラインになっているのかは分かりませんが、ちょっと不安になることがあります。最後まで情報共有やフォローがありましたら、より安心して学校生活を送ることが出来ると思います。
- ・クラスがうるさい、相性の悪い友達がいるなど、学校に行きたくない日があります。その都度、対応していただき感謝しています。毎日たくさん子どもたちと向き合うのは、とても大変な仕事だとは思いますが、今後もよろしくお願いします。
- ・やんちゃな子が多くて（我が子も含め）、授業が落ち着いて進められないことが多い状況なのかなと、オープンスクールの様子を見て感じましたが、個々のトラブルにはしっかり対応してくださっていると思います。担任の先生の負荷が大きそうなので、家庭でも授業態度など指導をしています。他の先生にも担任の先生のフォローを今後もして欲しいと思います。
- ・花壇の草取り、早い時期の早い時間にしてください、自由に行って良ければ何回でも行きます！
- ・「分からない」の回答が多くなった印象です。他の学校や過去との比較ができる情報もありませんし、どのような取り組みや支援、対応を受けているのかも正直わかるほどの情報を学校から提示してもらっているとも思いません。現状では特に学校生活での問題は感じていないので、それを求めるものでもありません。
- ・避難場所にもなっている拓進小学校の通信電波状況があまりにも悪すぎて電話もメールもネット接続全般携帯が全く使えないです。保護者向けにも無料Wi-Fiを開設するなど早急に対応をしていただきたいです。
- ・色々な特性の子もいるとは思いますが、決められた時間数以外で交流学級に行く時間を増やして欲しい。
- ・授業参観に行った時に感じた事なのですが、ノートを書く時間がもう少しあってもいいのかなと思いました。
- ・教師の事件など最近をよく見ますが 子どもたちに一番近い大人として悪いお手本にはなって欲しくないと思ってます。個性ある子どもたちに 愛情を持ってまっすぐ向き合っていただけると子どもたちの未来も明るいと思います。いろいろ大変かとは思いますがよろしくお願いします

自由記述から

○温かい励ましのお言葉等

- ・いつも大変丁寧なご指導をありがとうございます。子どもが先生を信頼していることを感じ、とても嬉しく、また心強い気持ちです。日々の授業の準備や宿題のチェック、学級通信等だけではなく、私たちの見えないお仕事もたくさんある中で、子どもに寄り添ってくださってありがとうございます。お忙しいと思いますが、先生もどうぞお身体ご自愛ください。
- ・本当にいつもありがとうございます。これからもよろしく願いいたします。
- ・一年生という大変な学年にも関わらず、丁寧なご指導のおかげで、とても丁寧に字を書いています。日々の様子もこまめにお便りくださり、「素晴らしいなあ」と感謝しています。いつもありがとうございます。
- ・登校時にはしづりがあり、泣く、行きたがらない期間がありました。今もしづりがゼロではないですが学校生活が楽しくなってるようです。先生はじめ温かく見守っていただきありがとうございます。
- ・いつもご指導ありがとうございます。えがお学級の先生をはじめ関わる全ての先生達に支えていただき、楽しく学校に通えています！
- ・えがお学級生徒のみんな、いい表情をしていますし、あいさつもきちんとしてくれます。
- ・いつも相談させてもらい直ぐに対応して頂きありがとうございます。ただ改善されてるのかとなるとそうでもない気がします。ご迷惑をおかけしてるのは分かっていますが宜しく願います。
- ・クラス内でトラブルがあった時すぐに話し合いや先生達の見守りなど対処をいただき、子どもの不安もすぐに和らいでいきました。お忙しい中いつも子どもたちの為にありがとうございます。
- ・勉強が苦手だった娘ですが、先生の授業が楽しく、分かりやすいと感じる様でその日楽しかった教科の話の沢山してくれるようになりました。
- ・不安な事や心配事など、相談した際は安心できるお話をしてくれる他、解決できるよう対策を考えてくださるので安心して学校へ通うことができてます。
- ・今年は担任の先生のご指導に心から感謝しています。宿題や日々の行動など細やかに見ていただき、本人の成長を見ながら自立への促しやアドバイス、ご指導いただいていることを実感しております。去年は同じ内容の宿題が何度も繰り返す理由などが分からなかったのも、心配や疑問も時々ありましたが、今年度は安心して取り組んでいます。
- ・子供の心配ごとに善処していただきありがとうございます。ありがとうございます。
- ・娘がお休みをすると連絡した際に、さくら連絡網で温かい言葉のお返事を下さりました。娘にそのメッセージを伝えたところ、喜んでおりました。ありがとうございます。学校へ電話した際、担任外の先生から娘を気に掛けて頂いたことがあります。大きい学校で、全校生徒数も多い中、娘が体調不良であることを記憶して下さっていたことに驚きました。ありがとうございます。
- ・先生の指導や助言が本人のやる気に繋がり、家庭学習を頑張るようになったと感じています。
- ・担任の先生は清潔感があり好感を抱きますし、板書も丁寧に綺麗な字のため、子どもたちが授業に集中して取り組めるだろうなと思います。授業参観で先生が間違えてしまった際に、言い訳などせずにご非を認めて、謝っていた姿を見てから、信頼できる先生だなと思っています。
- ・いつも何かあればお話を聞いていただき相談させていただき一緒に考えていただき感謝の気持ち一杯です。いつもありがとうございます。
- ・今年から変わった家庭学習の取り組みが、本人には合ったようで、去年より自主的に取り組むようになりました。
- ・色々、子供の内外面含め成長の変化をサポートしていただきありがとうございます。
- ・担任の先生はとても頑張っていて 好感が持てます。
- ・学校全体を見渡すと、様々な保護者の要望やクレームに細かく対応する為の工夫が随所に見られ、先生方には大変なご苦勞をお掛けしていると感じました。

たくさんの温かいメッセージ、ありがとうございました！

学校としての取組

○クマ目撃情報に係る対応について

・いただいたご意見を踏まえ、近隣の小中学校と連携を図りながら、児童生徒の安全を最優先した対応ができるように、危機管理マニュアル等の見直しを図ってまいります。また、苫小牧市においても近年のクマ対策について対応方針を検討していることから、市の取組に応じて学校としてできることを取り組んでいきます。

○学習用タブレットの持ち帰りについて

・学習用タブレットの効果的な活用方法について、教職員による校内研修を行うなどして、児童の学びの定着を図るための家庭学習の在り方などを検討してまいります。

・学習用端末の取扱いと合わせて、児童の情報モラル教育についても推進してまいります。

○働き方改革の推進について

・昼休みの時間は開校以来変更していませんが、令和6年度より変更した日課において中休みの時間を5分減らしたり、清掃の回数を減らすなどの取組を進めてきました。様々な取組の成果により、本校の教職員の超過勤務の時間は減少傾向が見られますが、保護者や児童からのご意見を踏まえ、より教育活動の充実を図ることができるよう、取組の検証を行っていくこととします。

○学校行事について

・学校行事の在り方については、これまでもたくさんのご意見をいただきながら改善を図ってまいりました。今後についても、行事の目的や意義を見失うことなく、児童にとって達成感や充実感を体験できるような行事となるように努めてまいります。

○その他、教育活動に係るご意見について

・今回いただいたご意見は、本校の全ての教職員と共有しております。児童の安全・安心な学校生活の実現に向けて、いただいたご意見の内容を真摯に受け止めた上で、地域・家庭・学校が協働して児童の成長を支えることができるよう取り組んでまいります。

・アンケートに限らず、日常におけるご相談やご意見についても、可能な限り迅速かつ丁寧に対応を図ることで、地域や保護者の皆様との信頼関係を築き上げていけるよう努めてまいります。お子様の学校生活における心配等があった場合は、いつでも学校に連絡願います。

○温かい励ましのお言葉等について

・今回いただいた温かいお言葉等についても、本校の教職員に伝えさせていただきました。教職員にとっても大きな励みになったようです。上記内容におけるご指摘やご意見に対しては、教職員一同で改善に取り組んでまいります。保護者の皆様の温かいメッセージを心の支えにしつつ、児童のために使命感をもって教育活動に全力を注いでまいります。

令和7年度学校評価につきまして、アンケート等にご協力いただきありがとうございました。今回の学校評価の結果を踏まえて、学校運営の改善を図り、児童がよりよい教育を享受できるように、努めてまいります。今後も、本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。

